



## ジェネックス今月のトピックス♪



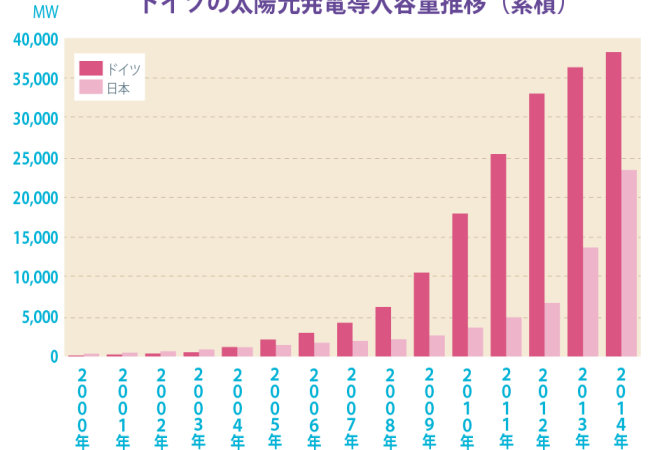
FITは今後どうなっていくんだろうか、そんな疑問・不安を感じるニュースも少なくない今日この頃。  
先行して固定価格買取制度が導入された国ではどうなっているのか？ 気になって調べてみました。

### [ドイツのFIT]

1991年にドイツの再生可能エネルギー買取制度は始まりました。2000年4月に再生可能エネルギー法が施行され、固定価格で20年間買い取られることに。2004年8月の再生可能エネルギー法改正法では、太陽光発電による電力買取価格当時の1.3倍に引き上げました。約3割と大きな引き上げで、太陽光発電の導入が急速に進みます。再生可能エネルギーの普及が大きく進んだドイツでは、次の段階へ進もうとしています。固定価格買取制度(FIT)は終了しますがFeed In Premium(フィードインプレミアム)通称「FIP」という制度に変わります。電力事業を営む会社から消費者側が一番安い商品(電気)を購入するというシステムです。

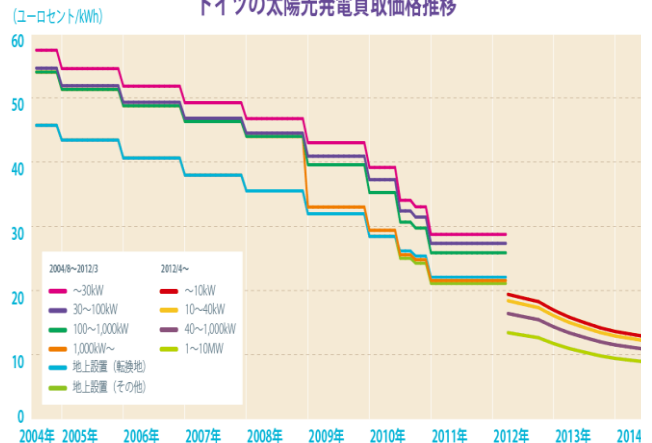
ドイツでは2011年中に17基あった原発のうち8基を停止し、グリーン電力はすでに電力消費量の30を占めています(2015年)。日本も2030年までに電源構成の中で再エネが22~24%の確保が出来るよう太陽光だけでなく、風力や水力、地熱などあらゆるエネルギーの可能性を広げていってほしいと思います。と同時に日本のFITの今後の見通しの参考に、世界各国がどのように課題に取り組むのか注目していきたいと思います。

ドイツの太陽光発電導入容量推移(累積)



出典: Trends in Photovoltaic Applications (IEA)

ドイツの太陽光発電買取価格推移



### 災害に備えて自家発電グッズのご紹介

いつ起こりうるかもしれない災害に対して皆さま日頃の備えは大丈夫でしょうか？今回はそんな時にあったら便利だという自家発電グッズをご紹介します。

#### ポータブルソーラー発電機 (GOALZERO Nomad7V2)

2台同時に充電できる、ANKERのソーラーパネルチャージャー。330gと軽量で折り畳み式で収納にも便利です。



今回、弊社社長の石川が風力発電機購入交渉のため、イタリア、スイスのメーカーを回ってきました。今後ジェネックスも、直接欧州から風車を購入できるようにします。

### 世の中の動き

国内の零食菓子で5割強のシェア持つカルビー。そんな食品大手がひそかに力を入れているのがポスターやじゅう器といった店頭販促(POP)の受注・生産事業だ。4月、POPを生産する工程で排出される二酸化炭素(CO2)をすべて相殺する仕組みを取り入れた。カルビーが排出枠を購入し、それを原資にCO2を消し込む。環境への配慮を訴求し事業拡大を狙う。

※地代や賃借料の払い忘れにお気を付け下さい※

「ジェネックス通信」毎月1回発行「いつでもお問い合わせください。」

株式会社ジェネックス 〒447-0871 愛知県碧南市向陽町4丁目79番地ウィルビル3F TEL:0566-91-4131 FAX:0566-91-4139